【健康経営戦略マップ】

健康投資		健康投資効果			健康経営で解決したい経営課題
		健康投資施策の取組状況に関する指標	従業員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標	
生活習慣病・がん対策	**・定期健診（生活習慣病、人間ドック）の実施** **・胃がん検診、大腸がん検診実施** **※大腸がん検診は34歳以下も実施** **・50歳以上男性のPSA検査実施**	・健診受診率　（未受診者への受診勧奨） ・がん検診受診率(大腸、35歳以上：胃、50歳以上の男性:PSA)	・精密検査受診率 ・特定保健指導実施率	・BMI25以上の割合：30%未満 ※2025年度定期健康診断BMI25以上の割合34.1% ・腹囲リスクの改善(男性85㎝未満、女性90㎝未満) ：39%未満 ※2025年度定期健康診断腹囲リスク率：47.6%	疾病による 就業者数減の予防
	・健康イベント実施と運動機会増進	・運動イベント（ウォーキング、ボーリング大会、ラジオ体操等）の開催頻度と参加率	・従業員のヘルスリテラシーや健康に関する意識向上（アンケート回答率） ・行動変容割合（健診問診票　行動変容実行数にて算出） ・喫煙習慣をもつ従業員の割合、就業時間内禁煙実行率		
健康増進対策 **・過重労働対策** **・年齢に応じた健康対策** **・感染症予防** **・受動喫煙防止**	**・健康情報配信（健康管理システム、保健師）** **・セミナー開催（産業医講話含む）**	・過重労働者への産業医面談実施件数及び保健師面談件数 ・健康に関する意識、知識の向上	・長時間労働者の疲労蓄積度チェックリスト回答率 ・過重労働産業医面談対象件数（希望者・幹部100H以上） ・保健師健康相談件数	・運動習慣を持つ従業員の割合：28%以上 ※2025年度問診回答：23.2% ・毎日1時間の歩行または 同程度の運動をする従業員の割合：39%以上 ※2025年度問診回答：30.5%	仕事や生活の 満足度向上による 個人、組織の活性化
	・インフルエンザ社内集団接種	・職域インフルエンザワクチン接種への参加率			
	・高年齢労働者対象の運動テスト実施	・運動テストの参加率			
メンタルヘルス対策	**・ストレスチェック実施** **・ストレスチェックの集団分析活用** **・健康相談** **・外部EAPの活用** **・復職支援制度** **・ラインケア、セルフケア**	・健康相談窓口の認知度と相談件数 ・復職支援制度の活用率（メンタルによる休職1か月以上対象） ・総合健康リスク値、高ストレス判定率	・ストレスチェック回答率 ・高ストレス者の産業医面談、保健師健康相談応諾率 ・日常的な健康相談件数 ・総合健康リスク改善	・アブゼンティーイズム：私傷病長期者/休職者率：1.4%未満 2030年目標 ・プレゼンティーイズム(損失割合)：31%未満 ※100-絶対的プレゼンティーイズム数値(2030年) ・高ストレス判定割合維持、低下　7.0%未満　※2025年度7.0% ・生活や仕事の満足度向上3.6以上　※2025年度3.3	生産性低下の防止
女性の健康支援	**・女性特有のがん検診支援** **（子宮頸がん、乳がん）** **・骨粗しょう症検査の支援** **・女性セミナー開催**	・女性特有のがん検診受診率 ・骨粗しょう症検査受診率 ・女性セミナーの開催数と進捗率、満足度	・従業員エンゲージメントスコア向上 ・自分らしく働けていると回答した女性従業員率 ・仕事にやりがいを感じると回答した女性従業員率		女性の活躍できる 職場の実現